

教育民生委員会記録

開会年月日	令和2年8月11日
開会時刻	午前11時33分
閉会時刻	午前11時52分
出席委員名	◎福井輝夫 ○吉井詩子 中村 功 上村和生
	北村 勝 野崎隆太 吉岡勝裕
	世古 明 議長
欠席委員名	なし
署名者	中村 功 上村和生
担当書記	野村格也
審査案件	議案第78号 令和2年度伊勢市一般会計補正予算(第6号) (教育民生委員会関係分)
説明員	教育長、事務部長、学校教育部長、スポーツ課長、 健康福祉部長、健康福祉部次長、健康福祉部参事、 子育て応援課副参事
	ほか関係参与

審査経過

福井委員長が開会を宣告し、会議成立宣言の後、会議録署名者に中村委員、上村委員を指名した。その後、直ちに議事に入り、本日 8 月 11 日の臨時会において審査付託を受けた「議案第 78 号 令和 2 年度伊勢市一般会計補正予算（第 6 号）中、教育民生委員会関係分」を審査し、全会一致で原案どおり可決すべしと決定し、委員長報告文の作成については正副委員長に一任することで決定し、委員会を閉会した。

なお、詳細は以下のとおり。

開会 午前11時33分

◎福井輝夫委員長

ただいまから教育民生委員会を開会いたします。

本日の出席者は全員でありますので、会議は成立しております。

これより会議に入ります。会議録署名者 2 名は、委員長において中村委員、上村委員の御両名を指名いたします。

本日、御協議願います案件は、「議案第 78 号 令和 2 年度伊勢市一般会計補正予算（第 6 号）中、教育民生委員会関係分」であります。

お諮りいたします。審査の方法については委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

御異議なしと認めます。そのように取り計らいをさせていただきます。

また、委員間の自由討議については、申し出がありましたら随時行いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

【議案第 78 号 令和 2 年度伊勢市一般会計補正予算（第 6 号）（教育民生委員会関係分）】

◎福井輝夫委員長

それでは、「議案第 78 号 令和 2 年度伊勢市一般会計補正予算（第 6 号）中、教育民生委員会関係分」を御審査願います。

補正予算書の 12 ページをお開きください。12 ページから 15 ページの款 3 民生費を款一括で御審査願います。

御発言はありませんか。

野崎委員。

○野崎隆太委員

1 点だけ簡単にお聞かせをいただければと思います。全員協議会の時に少しお話をさせていただいたところではございますけども、この中の 15 ページの児童虐待防止等 SNS 相談事業の事業の成果目標というか成果を判断するのに当たって、登録の人数とかその辺のことをどのように考えてるかということで、議案が上がってくるまでにできればお答

えを、ということをお願いさせていただいたので、その部分だけもし整理がついていたらお答えをいただければと思います。

◎福井輝夫委員長

子育て応援課副参事。

●谷子育て応援課副参事

御質問にお答えいたします。他県の先進地事例を基に伊勢市の算出をしますと、9月から開始をしたとしまして、7か月間で友達登録者数は45人程度を想定しております。これは新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮したオンライン相談体制を構築する中で、児童虐待の相談に対応し、虐待を未然に防止したいための相談方法を追加していくものです。

◎福井輝夫委員長

野崎委員。

○野崎隆太委員

今、45人という数字をいただいて、それが多いか少ないかという話はちょっとあえてここでは避けさせていただこうかと思っておりますけども、さっき御答弁いただいた中で、オンラインの接触を防いだ形での相談体制を拡充するという事で、この点に関しては理解をさせていただこうと思うんですけど。もう一点だけお聞かせをいただきたいんですけども、これもし今後ですね、この児童虐待防止等ということで、コロナウイルスに限ったことではないような状況にもなってくると思うんですけども、今後の利活用については検証した上で、継続も含めていろんな検証をされてくということ、事業としては理解をしていいのだけちょっと聞かせください。

◎福井輝夫委員長

子育て応援課副参事。

●谷子育て応援課副参事

はい、委員がおっしゃられたように、これの実証をまた踏まえながら、今後継続していくかどうかを検討していきたいと思っております。

○野崎隆太委員

もう結構です。

◎福井輝夫委員長

はい。他に御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

他に御発言もないようでありますので、款3 民生費の審査を終わります。
次に16 ページをお開きください。款4 衛生費を款一括で御審査願います。
御発言はありませんか。
吉井副委員長。

○吉井詩子副委員長

すみません、私は母子保健推進費のすくすく親子応援事業についてお聞きをいたします。
全員協議会の時に、近隣市町でどんとどんと10万円とか、うちの支援と比べまして、その
違いについても御指摘申し上げましたが、その後どのように御検討されたか、その経緯に
ついてお聞かせを願いたいと思います。

◎福井輝夫委員長

健康福祉部参事。

●岩佐健康福祉部参事

はい、今回のすくすく親子応援事業につきましては、緊急事態宣言などコロナの感染症
の拡大の中で不安が大きい中での妊娠、出産をされました、基準日以降に出産したとい
う親子を対象に、ということで事業の構築をしております。広く子育て支援という中で、
今回のこのすくすく親子応援事業を始めまして、あと出産後の支援が得られない方への妊
産婦育児等支援サービス利用費助成事業でありましたりとか、産後の母乳の相談等とかに
オンラインの相談体制を構築したりとか、あと民生費のほうにおきましても、ファミリ
ー・サポート・センターへの補助を行ったりということで、広く子育て支援というところ
での体制の充実を図ったものでございます。また、今後コロナ感染症の感染の状況により
まして、また、必要な支援のほうは今後も継続して考えていきたいというふうに思ってお
ります。どうぞ御理解いただきますようよろしくお願いいたします。

◎福井輝夫委員長

吉井副委員長。

○吉井詩子副委員長

広く子育て支援をしていくということで理解いたしました。ただですね、この基準日
といいますのが4月27日ということで、これは学年によってとか、その年齢によってと
かならある程度説明もできると思うんですが、この4月27日という数字が、やはりそこ
がすくと落ちないという市民の方もいらっしゃると思うんです。それで、やはりこれは
不公平感っていうものをもものすごく言われる方もありますので、これは私だけではなく、
ほかの議員さんにもそういうことを言われる方もあると思いますので、私たちがどのよう
に説明していったらいいのか、その辺についてちょっと教えていただきたいと思ひます。

◎福井輝夫委員長
健康福祉部参事。

●岩佐健康福祉部参事

国の定額給付金という中での基準日が出てまいったというところが一つやと思うんですけども、部の中でも検討はいたしました。ただ、不公平感はどこかには必ず出てくるものでございまして、子供さんへの支援というところだと、今後ずっとそのコロナの感染症が継続する限りは必要になってまいりますものでありますし、今回はコロナの感染症の中で今、産婦さんと子育て支援という部分での支援を、体制を強化させていただいたというところでございます。よろしくお願いたします。

◎福井輝夫委員長
吉井副委員長。

○吉井詩子副委員長

それでしたら、もう本当にいろいろね、現実に関級生から言われたとか、そういう声もお聞きしますので、今後、伊勢市として子育て支援に他の市町に負けないように、競争ではないですが、この金額の競争ということではなく、子育て支援をもっともっと手厚くしていくんだということを自信を持って語っていけばいいということによろしいですか。

◎福井輝夫委員長
健康福祉部長。

●鳥堂健康福祉部長

いろんな形での御指摘をいただきましてありがとうございます。今、委員おっしゃっていただきましたように、私どもといたしましては子育て応援課を設置し、子育てを応援していく、支援をしていくという形で進めてまいります。こちらにつきましては、本当に今後の中でいろんな場面が想定されますけれども、その中、その時々に合わせてですね、必要なもの、一番効果的なもの、そういったものを研究、研さんしながらですね、事業としてはだてていきまして、皆様方が安心して子育てに取り組めるという、そういうところを目指していきたいというふうに考えておりますので、今後ともよろしくお願いたします。以上でございます。

◎福井輝夫委員長
他に御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

他に御発言もないようでありますので、款4衛生費の審査を終わります。

次に24ページをお開きください。24ページから33ページの款11教育費を款一括で御審査願います。

御発言はありませんか。

吉岡委員。

○吉岡勝裕委員

ここで一つ聞かせていただきたいと思います。32 ページになります。保健体育費の中の学校保健費のところを少し聞かせていただきたいと思います。この補正予算の中身としては、5,840 万円ということで、先日の全員協議会の説明をいただいたところから変わったところとして、学校施設開放の感染防止対策としての消毒液と体温計を整備するという形で 160 万円ほど増額となっております。

今日もですね、朝からニュースのほうで、島根県のサッカーのクラブでクラスターが発生したということで、ずっとどこのチャンネルもやっておりました。また、県内の大学においてもクラスターが発生しているということで、本当にその学校の環境の中でこういった感染が発生するとですね、大変なことになるということで、この伊勢市内の小中学校におきましても、皆さん大変努力していただいているということで感謝申し上げたいと思います。

この学校体育施設の開放事業につきましては、参加者の方の体調管理とか出席の記録とかそういったものもしていただきながら、利用後の消毒については各クラブでやられているというところもあるんですけども、なかなかその徹底されてないところもあるのかなというふうには利用者から伺ってます。中にはうちが置いてあったやつを違うクラブの人が使ったとかですね、そんなことも聞いたりとか、またあの人ら、私らやっとなやけど全然してくれてないわとか、いつやっとなのやろとか、まあそんな話も聞いたりもしてまして、今回こういった形でしていただくということは、そのさらなる強化にもつながっていくのかなと思ってますけども、やはりその利用者が感染者、また濃厚接触者がもし出た場合、休校になったり全部消毒をしたりと大変なことにもなってきますので、その辺ではいいことかなというふうには思ってますけども、まずその今回の内容とですね、内訳をまず教えていただけたらと思います。

◎福井輝夫委員長

スポーツ課長。

●沖塚スポーツ課長

今、学校体育施設の開放事業につきまして、御質問のほうをいただきました。内訳は今回、委員仰せのとおり 160 万 9,000 円のほうを上乗せ、増額をさせていただいたわけなんですけど、今回大きく二つございます。体温計につきましては、非接触型の体温計のほうを予定しておりまして、56 万 1,000 円。そして、消毒液の購入なんですけど、こちらのほうはアルコール消毒液を想定しておりまして、約 104 万円を計上させていただきまして、合計 160 万 9,000 円の額を今回計上させていただいたところでございます。以上でございます。

◎福井輝夫委員長
吉岡委員。

○吉岡勝裕委員

内訳を教えてくださいました。ありがとうございます。学校開放といいますと、体育施設は体育館と、あと運動場と二つあるわけですが、そちらのほうはどのように考えているのか教えてくださいませんか。

◎福井輝夫委員長
スポーツ課長。

●沖塚スポーツ課長

はい、今回予定をさせていただいておりますのは体育館ということで、学校の共用備品もたくさん多く使用するというので、体育館のほうに置かさせていただくということで想定をさせていただいております。委員仰せの屋外の運動場等につきましても、本来なら体温計や消毒液を常設することが望ましいんですが、保管場所等の問題もあることから、屋外の方につきましては、従来行っておりますように、引き続き手洗いの徹底をお願いをさせていただき予定にしております。以上でございます。

◎福井輝夫委員長
吉岡委員。

○吉岡勝裕委員

はい、わかりました。特に今回体育館を、ということで聞かせていただきました。中にはですね、例えば明野小学校の体育館なんかですと、総合体育館の第2会場として、バレーやバドミントンとかですね、すごくこう、人数が多いという場合もあったりもするわけですが、なかなかその学校開放用に消毒液等を置いていただいたとしても管理をですね、誰かがしていけないかのかなと思うんですけども、その辺の管理についてはどのように考えていらっしゃいますでしょうか。

◎福井輝夫委員長
スポーツ課長。

●沖塚スポーツ課長

消毒液等につきましては、補充等も必要になってくることから、学校業務員さん等にお願いをさせていただき予定で考えております。

◎福井輝夫委員長
吉岡委員。

○吉岡勝裕委員

ありがとうございます。業務員さんのほうにさせていただくということで、今聞かせていただきました。消毒液がないようなことがないようにですね、していただけたらと思いますけども。あとですね、その周知について少し聞かせていただきたいと思います。今回、これが決まったということにはなろうかと思えますけども、これまで自分とこのクラブで、チームで用意していただいているというところもたくさんあろうかと思えます。その辺では総合型のクラブ、また学校のほうでですね、していただくことになろうかと思えますけども、その辺はどのように考えていらっしゃいますでしょうか。

◎福井輝夫委員長

スポーツ課長。

●沖塚スポーツ課長

はい、今回ですね、体育館等につきましてもアルコール消毒液、経費がかかる場所につきましても、こちらのほうで負担ということでさせていただくんですが、周知につきましてもですね、利用団体約 350 団体ほどあるんですが、その方々全てに再度通知のほうをさせていただきたいというふうに考えております。

◎福井輝夫委員長

吉岡委員。

○吉岡勝裕委員

はい。わかりました。普段ですね、あまりしていただけてないようなところもあるとは聞いてますので、ぜひそれがですね、さらなる感染予防対策につながればとは思いますので、しっかりと周知のほうもお願いしたいと思います。

あと、今回こういった予算をつけるという形になってきたわけですが、最初この消毒等を自分らのチームでしてもらわないかんといいときに、この学校開放は消耗品の予算が 3 万円という形で年間をとっていただけてます。私、スポーツ課に行ってますね、今年度については、このお金をそういった形のアルコール等を使ってはどうかという提案もさせてもらったときもあるんですけども、今後ですね、こういった形になってくると、これはあくまで今年度の予算かとは思いますが、またこれからもこういった形の対応が必要なのかなと思えますけれども、今回のこのお金の予算をしながらですね、どのようにその辺を考えているのかなと、教えていただけますでしょうか。

◎福井輝夫委員長

スポーツ課長。

●沖塚スポーツ課長

学校管理事業につきましては、消耗品の委託料ということで今委員仰せのとおり 3 万円のほうを計上させていただいております。今年度につきましては、想定しておらなかった

た3万円ということで限定されてしまっております。来年度以降につきましてもですね、息の長い、こういった対応というのは必要となってくることから、今年度のこの設置の状況も見ながらですね、来年度また必要に応じて増額等を検討してまいりたいと、このように考えております。

◎福井輝夫委員長
吉岡委員。

○吉岡勝裕委員

はい、ありがとうございます。今、感染拡大がさらに今増えてきているような状況の中ですね、学校開放の施設利用者からこういった形が出ないようにということがまず第一ではありますけども、ぜひ学校を守るためにもですね、また利用者の皆さんにも感染予防をさらにしていただくような、ぜひ対応をお願いしたいと思います。以上です。

◎福井輝夫委員長
他に御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

他に御発言もないようですので、款11教育費の審査を終わります。
以上で議案第78号中、教育民生委員会関係分の審査を終わります。
続いて討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。

お諮りいたします。「議案第78号 令和2年度伊勢市一般会計補正予算（第6号）中、教育民生委員会関係分」については、原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

以上で付託案件の審査はすべて終了しました。

お諮りいたします。委員長報告文の作成については正副委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

以上で御審査いただきます案件の審査は終わりましたので、これをもちまして教育民生委員会を閉会いたします。

閉会 午前11時52分

上記署名する。

令和2年8月11日

委員長

委員

委員